

# いだがわ

令和5年9月4日 発行  
亀山市立井田川小学校  
亀山市みどり町 52番地  
9月号 (文責：清水)

## 2学期の始業式を行いました！ 9/1

夏休みが終わり、2学期が始まりました。玄関で挨拶運動をしていますと、宿題や学習道具をいっぱい抱え、元気に登校してくる姿が見られました。

始業式の中で、校長からは2学期も継続して頑張ってもらいたいこと3点について児童にお話をしました。「あいさつをしよう」「人の気持ちを考えよう」「勉強を頑張ろう」です。2学期の子どもたちの生活が充実したものになりますよう、教職員一同頑張ってもらいます。

さて、9月の残暑は厳しいものになるとの報道があります。1学期にも、熱中症指数によっては、屋外や体育館での活動に制限を加えてまいりましたが、2学期も同様に熱中症対策を最優先に取り組みます。必要な対策を講じつつ、場合によっては予定されていた教育活動を変更する場合がございますので、ご了承ください。

### 1 2学期の行事について (追加)

#### (1) 井田川小学校研究発表会 10/4 (水)

10月4日水曜日、中部中学校区の教職員を対象に、井田川小学校が研究発表会を開催します。当日は、井田川小学校教員による提案授業、全体会、各学年による分散会を行います。全職員が参加しますので、以下のクラスは公開授業を行うクラスですので、下校は5限後、その他のクラスでは4限給食で下校とします。詳しい日程については、学校よりの文書でご確認ください。

(提案授業) 1年5組、2年4組、3年3組、4年3組、5年1組、6年3組、わかば2組

#### (2) 教育懇談会 11/6 (月)

11月6日月曜日、PTA主催による教育懇談会を開催します。当日は、1～4限を学校オープンデイとし、すべての学級で授業参観を行います。また、5限目は6年生児童を対象として講師先生を招き金融教育の特別授業を行います。これは、その後に行う教育懇談会の一環として行いますので、6年生保護者のみならず、すべての保護者の参観が可能です。午後から講演会、教育懇談会を行いますので、当日は1～5年生は4限、給食後下校、6年生は5限の講演会後に下校とします。詳しい教育懇談会・学校オープンデイの内容は、後日文書にてお知らせします。(学校オープンデイの開催により、昨年度まで行っておりました2学期の学校オープンウィークは行いません)

### 2 「学校の決まり」の弾力的取扱いについて (昨年度から引き続き)

#### (1) 黄色帽子の取り扱いについて

暑い日が続いていることから、黄色帽子以外の通気性・機能性の高い帽子の使用も可としています。形や色については特に定めませんが、安全のため視界を妨げない形状、視認されやすい色が望ましいと考えます。

#### (2) 体育時の服装について

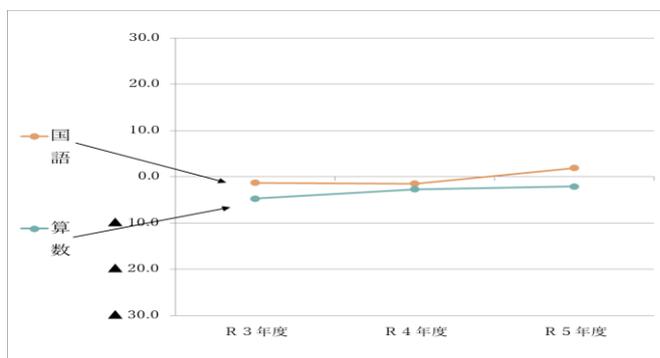
昨年度から、体育の服装のうち、半そで・半ズボンの下にアンダーウェアを着用することを可としています。体育時のチーム分けなどのため、アンダーウェアは黒・紺などの濃い色にしていただきますようお願いいたします。(チーム分けなどに着用するゲームベストが明るい、カラフルなものであるため)

### 3 井田川小学校 学力学習状況調査の結果

7月下旬に、6年生が4月18日に行いました、全国学力学習状況調査の結果が届きました。学校では教職員が分析を行い、今後の指導に役立ててまいります。以下には、学力の全体的な傾向についてお知らせします。

(3年間の推移)

	教科	R3年度	R4年度	R5年度
全国平均 との 正答率 の差	国語	▲ 1.3	▲ 1.5	1.9
	算数	▲ 4.7	▲ 2.7	▲ 2.1
全国平均 (国公立 と 正答率 の差)	国語	64.9	65.8	67.4
	算数	70.3	63.3	62.7



上の表やグラフで3年間の国語、算数の結果を全国と比較してみますと、大きな差はないものの、国語では全国の平均正答率を上回りました。算数においては、経年で改善傾向が続いていることが確認できます。標準化得点では国語101、算数99でした。(全国を100と見た時の井田川小学校の児童の得点)

(国語) 大きな強み・弱みはなく、平均して全国と同様の傾向を示しています。(5パーセント以上の差がある強み・弱みになる問題はありませんでした。)

(算数) 分数の定義に関する問題、三角形の面積に関する問題に弱みが見られました。2学期以降、丁寧に指導すること、繰り返し学習することを教職員で確認しました。児童質問紙の内容について

自己肯定感に関する設問「自分にはいいところがありますか」、学校生活について「学校に行くのが楽しいと思いますか」の設問で、低い傾向がありました。とても大切な内容で、学校生活全般にかかわるものと認識しています。学習の理解や人間関係、学級の安定など、児童の学校生活の充実に努め、改善につなげていきたいと考えています。

### 4 タブレット端末を使った家庭学習について

タブレット端末を使った家庭学習について1学期末にアンケート調査を実施いたしました。肯定的な意見をたくさん頂戴いただきましたが、中には、貴重な改善のためのご意見もいただきました。アンケートの結果を踏まえて、タブレット端末を使った家庭学習を以下のようにいたします。

- 1年生 タブレット端末の持ち帰り学習を行いません。
- 2・3年生 必要に応じて、タブレットを持ち帰り、家庭学習を行います。
- 4・5・6年生 基本、タブレット端末を毎日持ち帰って家庭学習を行います。ただし、ノート等へ記述することも大切であることから、必要に応じてタブレット、ノートへの記述などの家庭学習を出すようにします。

お願い タブレット端末の家庭での使用については、すでに教育委員会や学校からの文書でお知らせしましたように、必要な学習のみの使用をお願いします。学習とは関係のない、ネットでの閲覧などが明らかになっており、保護者の皆様のご協力をお願いします。